

# 決算に関する特別委員会で 令和元年度決算を認定

令和元年度一般会計歳入歳出決算ほか3特別会計歳入歳出決算については、監査委員を除く全議員で構成される決算に関する特別委員会（委員長＝斎藤泰紀、副委員長＝松田智子）を設置しました。9月17日から審査を行い、いずれも特別委員会において認定することに決定しました。



▲決算に関する特別委員会の進行の様子

## 委員会での審査経過

9月17日

### ・一般会計歳入歳出決算

○監査委員意見（北城貞治監査委員）等、書面配付

○総括質疑（9会派）

※主な質問項目は別掲

○歳出審査（議会費・総務費）

9月23日

○歳出審査（総務費）

9月25日

○歳出審査（総務費・民生費）

9月28日

○歳出審査（民生費・衛生費）

9月30日

○歳出審査（衛生費・環境清掃費）

10月1日

○歳出審査（環境清掃費・産業経済費・土木費）

10月2日

○歳出審査（土木費・教育費・公債費・諸支出費・予備費）

○歳入審査（一括審査）

○採決 採決の結果

認定することに決定

・国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

・介護保険事業特別会計歳入歳出決算

○審査

○採決 採決の結果

認定することに決定

## 監査委員による決算審査の報告

令和元年度決算審査は、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行うとともに、関係職員から説明を聴取するなどの方法により実施しました。その結果、決算計数に誤りはなく、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められ、その旨の審査意見を区長あてに提出いたしました。

また、財政健全化法による「令和元年度決算に基づく健全化判断比率」についても、審査の結果、適正である旨の意見を、区長あてに提出しましたことを、あわせて報告いたします。

区は、国の税源偏在是正措置による懸念や、老朽化した社会資本の更新による大きな財政需要が今後見込まれるなど、財政環境の先行きが楽観視できない状況にありながらも、実質収支は黒字であり、基金残高、地方債残高の内容などからも、

健全な財政運営に努めていると評価できます。

しかしながら、今後の財政状況を概観すると、新型コロナウイルス感染症の影響による景気の低迷は避けられず、区の歳入の根幹をなす財政調整交付金や区税収入の大幅な減収が推察される。

一方歳出は、コロナ禍に関連した経費や不況に伴う生活保護費、老朽化した社会資本の更新に多額の費用がかかることが想定され、先行きは極めて厳しい状況にあるものと考えます。

こうした点を踏まえ、事業の休止や徹底的な行政改革の推進、不用額の活用方法の検討を早急に始めるとともに、特別区民税の収納率の更なる向上など歳入の確保に努め、歳入、歳出の両面から健全な財政運営に向けた取り組みを確実に推進するよう懇望し、報告とさせていただきます。

# 令和元年度 決算の概要

		予算現額	歳入(収入率)	歳出(執行率)	歳入歳出 差引残高
一般会計		1,078億5,238万2,000円	1,011億9,916万7,908円 (93.8%)	983億3,002万3,116円 (91.2%)	28億6,914万4,792円
特別会計	国民健康保険 事業	248億9,993万1,000円	228億6,638万4,607円 (91.8%)	226億5,319万4,773円 (91.0%)	2億1,318万9,834円
	後期高齢者 医療	50億2,800万円	47億4,197万3,315円 (94.3%)	46億9,197万8,037円 (93.3%)	4,999万5,278円
	介護保険 事業	179億4,499万1,000円	174億9,855万8,194円 (97.5%)	170億4,837万4,338円 (95.0%)	4億5,018万3,856円

## 令和元年度

## 荒川区主要施策の成果説明 (一部抜粋・要旨)

### 生涯健康都市

#### ○地域に密着した介護サービス施設の整備促進

認知症対応型共同生活介護や小規模多機能型居宅介護など、地域密着型サービス拠点の整備を、さらに促進するため、区独自の上乗せを含めた補助等を実施した。

### 子育て教育都市

#### ○区立児童相談所設置に向けた取り組みの推進

令和2年7月1日の児童相談所設置を目指し、都や特別区間の連携体制を確保し、質の高い専門人材による職員体制を構築した。令和元年度は、施設の建設工事のほか、人材育成を進めるため、他自治体児童相談所等への職員派遣を拡大した。

### 産業革新都市

#### ○荒川区立日暮里活性化施設の整備

日暮里区民事務所跡地に、地域の活性化に資する機能を持つ施設を整備する。日暮里繊維街と連携し、繊維街の魅力を更に発信するため、事業所が運営する創作コーナーや工房を設置、またファッション関連分野の創業を支援し、賑わいの絶えない施設の運営を目指す。

### 環境先進都市

#### ○新たな公園等の整備

宮前公園については、第一期整備区域の基盤造

成及び給排水・電気工事を実施したほか、第二期整備区域の児童遊園エリアを整備した。また、尾久小公園については、拡張整備工事を実施した。

### 文化創造都市

#### ○新尾久図書館の整備

区内初の公園内図書館として、令和2年度中の開館を目指し、あらゆる世代が快適に読書に親しめる環境の整備を進めた。読書を楽しむまち・あらかわを更に展開することにより、尾久地域のコミュニティの拠点を目指す。

### 安全安心都市

#### ○区内全避難所での避難所開設・運営訓練

区内の一次避難所において、避難所の開設・運営や安否確認、各資機材の取り扱いなどに重点を置いた訓練を実施し、地域における災害対応力の向上を図った。なお、台風の接近や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一部の避難所においては部分訓練のみを実施した。

### 計画推進のために

#### ○荒川区職員ビジネスカレッジ

日常の業務だけでは知ることのできない幅広い分野の教養や価値観を身に付け、高い見識や柔軟な発想力を養うことなどを目的に、多様なカリキュラムを実施した。